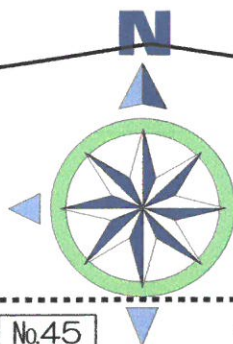


羅針盤



Compass

45

いわき市立好間中学校 2学年通信 No.45

令和2年(2020年) 9月15日(火) 発行



自分の希望する係に名前札をつけます。(2の2 9月11日)

「暑さ寒さも彼岸まで」

昔の人はよく言ったものです。先週までの暑さが和らぎ、少しずつ秋らしい風を感じるようになりました。台風が気になり、よく見るようになった気象予報では、秋雨前線が日本列島にかけられ始め、季節の変わり目を示しています。本格的な秋の到来も間近でしょうか。

先週行われた後期生徒会役員選挙を経て、各学級では、後期の学級役員や係を決める話し合いが進んでいます。あるクラスの様子をのぞいてみました。

学級委員長には複数の生徒が立候補しました。誰も出ないところから決めるのとは大違いと学級担任が話します。学級をまとめたというリーダー意識の高まりを感じます。常任委員や教科員は希望制です。黒板に書かれた係名に、それぞれの生徒が名前札を置いていきます。中には定員オーバーのところも。話し合いやじゃんけんでスムーズに決まっています。

かつて学級活動はHome Roomと言われていました。中学校生活の基盤である学級が、温かい家であり続けてほしいと思います。

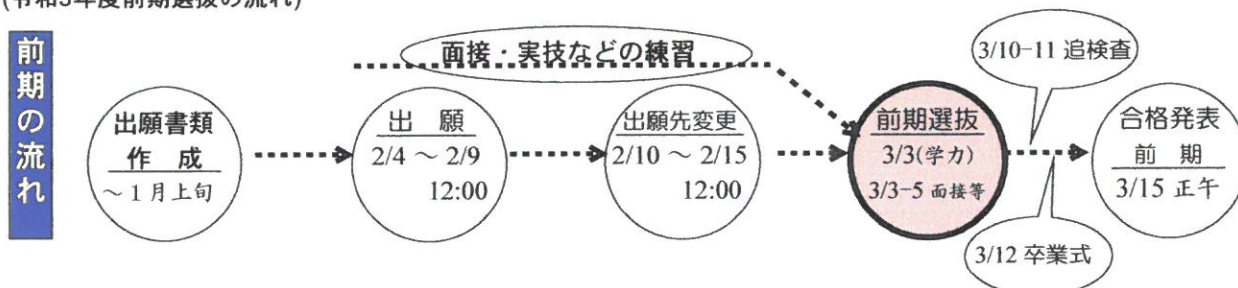
ホームルーム

「中学2年生と進路」⑦

ー前期選抜の出願と入試ー

前回の入試スケジュールに続き、本号では、前期選抜の特色や内容の概要についてお知らせします。

(令和3年度前期選抜の流れ)



前回の前期選抜の概要

	入試の特色	出願書類等	選抜試験の内容・活用資料	選抜(合否決定)の手順
生徒	「志願してほしい生徒像」に応じた自分の志願したい高等学校を主体的に選択し出願できる選抜 ※一般選抜と併願できる	①入学願書(受験料 2200 円) ②志願理由書	①学力検査(5教科各 50 点) ②特色面接 ③特色検査(作文・小論文・実技など) ↑ ④志願理由書 ⑤調査書 } 活用	各校で基準を設け総合的に判断する。 *総定員からまず特色選抜合格者を決定する。
	中学校における学習活動の成果を総合的にみる選抜	①入学願書(受験料 2200 円)	①学力検査(5教科各 50 点) ②一般面接(実施の有無→各校の判断) ↑ ③調査書を活用	各校で基準を設け総合的に判断する。 *特色合格者を除いた定員から合格者を決定する。(特色と一般の併願も対象)
学校		①調査書		

昨年の県立高校入試では、定員に占める「特色選抜」の割合は5～50%の範囲内となっており、以前のⅠ期選抜募集枠と同じでした。ただⅠ期と違うのが、「特色選抜」の合否判定に、これまでの調査書や面接・小論文、実技などの評価に加え、「学力検査の成績」が新たに加わったことです。入試改革によってⅠ期とⅡ期が統合された結果、県立入試は、実質的に前期選抜の一発勝負とも言えます。前期選抜は1校のみの出願です。「特色」だけにチャレンジ精神で臨むことには少し不安を覚えます。「特色」と「一般」の併願を考え、「特色」で不可とされても「一般」で合格が見込まれる高校への出願を考慮する必要があります。自分の学力よりも上と思われる高校に出願する場合は、私立高の併願受験も考えなければなりません。

【学年目標】 ■自ら判断し行動できる生徒 ■自ら学びに取り組む生徒

■お互いの良さを認め、思いやる気持ちを持てる生徒

いわき市立好間中学校 郵便番号 970-1143 福島県いわき市好間町小谷作字竹ノ内1-1
電話番号 0246(36)2204 FAX 0246(36)2338